

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月14日

計画の名称	災害予防・減災のための着実な基盤づくりの推進による安全・安心社会の実現（防災・安全）（重点）												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	和歌山県												
計画の目標	・近年、台風や集中豪雨等により、河川の氾濫等による市街地等の浸水リスクが高まっていることより、洪水、浸水被害を最小限に抑えるためのハード、ソフト一体となった総合的な対策を推進し、安全、安心で尊い命を守る和歌山を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	12,180	A	12,180	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	事業の実施により浸水被害の発生を防ぐことができる戸数の増加（R7当初）16,500戸（R11末）23,500戸			
	既往最大と同規模洪水、もしくは既往最大洪水に次ぐ大きな被害をもたらした洪水等と同規模の出水に対し、事業の実施により浸水被害の発生を防ぐことができる戸数	16500戸	19300戸	23500戸

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R07	R08	R09	R10	R11				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
河川事業	A03-001	河川	一般	和歌山県	直接	和歌山県	広域河川(1)	-	紀の川水系和歌川広域河川改修事業	和田川 築堤、護岸、掘削	和歌山市						1,500	7.1	-	
	A03-002	河川	一般	和歌山県	直接	和歌山県	広域河川(2)	-	日方川水系日方川広域河川改修事業	護岸、掘削	海南市						2,300	14.7	-	
	A03-003	河川	一般	和歌山県	直接	和歌山県	地震高潮(2)	-	紀伊水道地区地震・高潮対策河川事業(津波・高潮対策)	加茂川、掘削、護岸	海南市						500	13.3	-	
	A03-004	河川	一般	和歌山県	直接	和歌山県	水防災(1)	-	新宮川水系熊野川土地利用一体型水防災事業	築堤、掘削	田辺市、新宮市						780	3.0	-	
	A03-005	河川	一般	和歌山県	直接	和歌山県	広域河川(2)	-	左会津川水系左会津川広域河川改修事業	築堤、護岸	田辺市						600	13.8	-	
												小計						5,680		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
その他総合的な治水事業	A08-006	総合治水	一般	和歌山県	直接	和歌山県	広域系	-	紀の川圏域総合流域防災事業	七瀬川、亀の川、住吉川、根来川	和歌山市、岩出市						2,500	-	-
	A08-007	総合治水	一般	和歌山県	直接	和歌山県	広域系	-	西牟婁圏域総合流域防災事業	芳養川	田辺市						2,500	1.2	-
	A08-008	総合治水	一般	和歌山県	直接	和歌山県	広域系	-	熊野川圏域総合流域防災事業	佐野川	新宮市						1,500	1.5	-
											小計						6,500		
											合計						12,180		

事前評価チェックシート

計画の名称： 災害予防・減災のための着実な基盤づくりの推進による安全・安心社会の実現（防災・安全）（重点）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1) 目標が河川基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の浸水状況や土地利用の状況等を踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 将来発生が予測される地震に対応した目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果の見込みの妥当性 1) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1) 事業実施に関し、住民に対する事前説明が行われている。	○

(参考図面)

計画の名称	1 災害予防・減災のための着実な基盤づくりの推進による安全・安心社会の実現 (防災・安全) (重点)	
計画の期間	令和7年度 ~ 令和11年度 (5年間)	交付対象 和歌山県

